

北九州市の感染封じ込めの方針について

北九州市は、クラスター発生等による急激な陽性患者の増加に対応するため、感染者の行動歴、濃厚接触者、関係施設について徹底的に調査を行うとともに、濃厚接触者には当面、すべての方に積極的にPCR検査を行うことで、感染の封じ込めを行なっていく方針で、検査を行っています。

(北九州市ホームページ 5月29日付 市長メッセージより)

北九州市教育委員会も市の方針に沿うこととなっています。したがって、学校も学校教育活動を維持しながらの封じ込めに全力を注ぎます。